

## 災害医療センター

### ■ スタッフ

センター長 金子 唯

### ■ 特色・診療対象疾患

本邦は世界でも稀な災害大国であり、この数年を振り返るだけでも地震、豪雨、台風など毎年のように何らかの災害が発生しています。

一方で災害発生時に専門家として活動できる人材はまだ少なく、厚生労働省がすすめる DMAT(災害時派遣医療チーム)活動を通じて、人材を育成するとともに、医療機関・消防・救急・自治体などの各レベルでの災害対策について研究や教育を行い、卒前卒後災害医学教育・災害医療支援体制構築・医療従事者災害医療活動調整などを実施しています。

院内活動に関しては 2021 年度より新たに設立された災害対策推進・教育センターを中心とし、協力・補助の体制で臨んでいます。

上記を踏まえて当センターでは、三重大学医学部附属病院を中心として三重県内に災害医療の概念・教育の普及を行っていくことを目標としています。

### ■ 活動実績

災害医療の概念・教育は院内・院外を問わず必要とされるものであり、これら両方に対して活動を行っています。ただし院内活動においては 2021 年度より、新設された災害対策推進・教育センターと共同で活動にあたっています。

#### 1. 三重大学医学部附属病院での活動

- 防災会議参加
- 防災対策推進会議参加
- 防災 WG 参加
- 災害時・院外医療支援部会参加
- 多数傷病者受入れ訓練企画参加
- 各種災害医療セミナーの開催企画

#### 2. 院外での活動

- 日本 DMAT 隊員養成研修参加
- 日本 DMAT 隊員技能維持訓練参加
- 日本 DMAT 中部・北陸地区ブロック訓練参加

- 内閣府広域搬送訓練参加
- 三重県 DMAT 活動訓練参加

### ■ 今後の展望

三重大学医学部附属病院を中心として三重県内に災害医療の概念・教育の普及を行っていきます。

災害拠点病院である三重大学医学部附属病院の災害医療体制を充実・強化する事業に協力してまいります。

公的機関との連携を密にして、災害時の保健医療体制構築を通じ、三重県の防災減災体制を支援します。